

# 人口減少社会における東京の課題

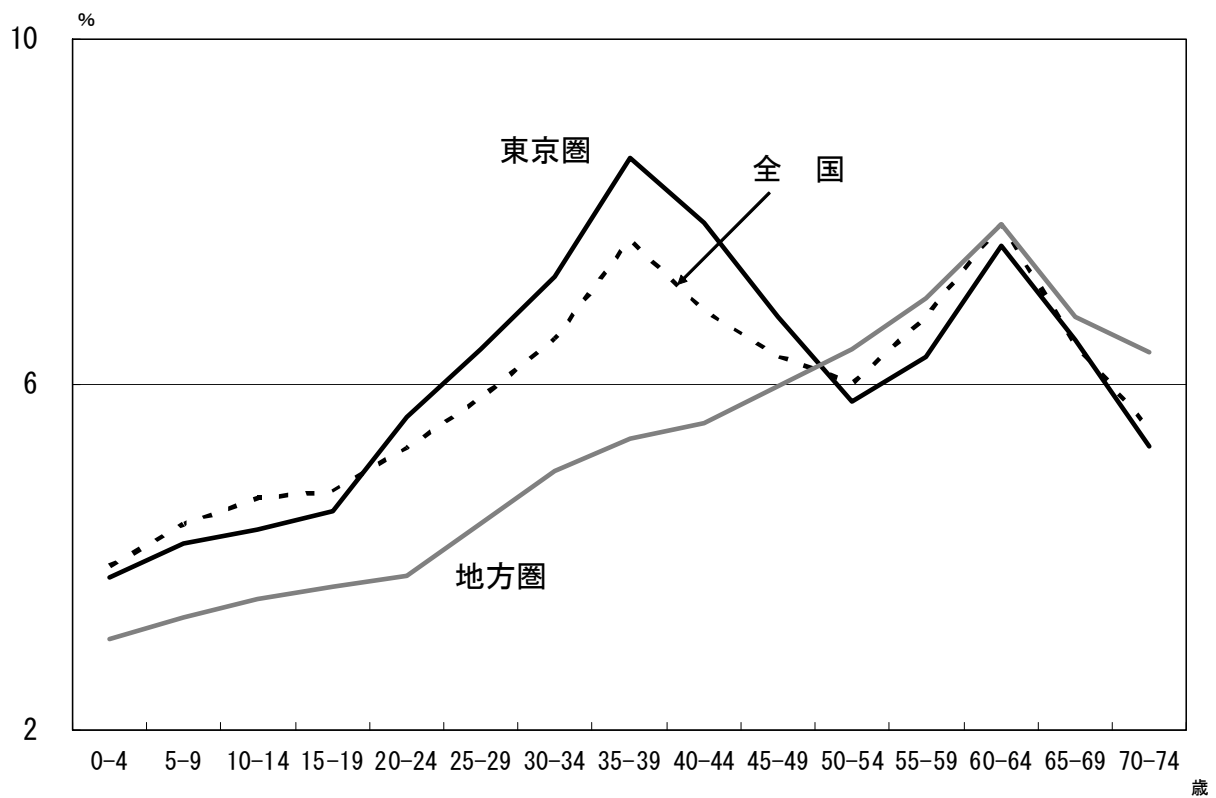
東京都税制調査会 資料

政策研究大学院大学教授

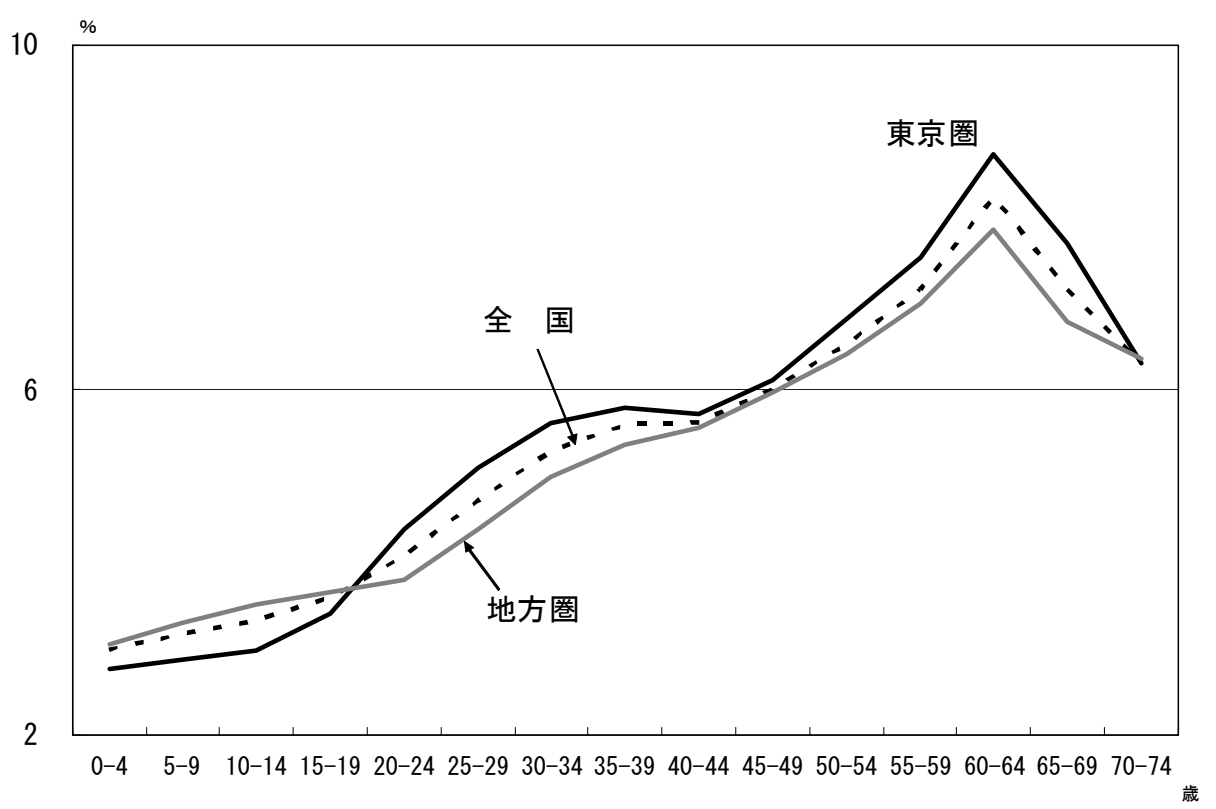
松 谷 明 彦

2010年4月23日

第1図 地域別年齢階級別人口構造（2010年）



第2図 地域別年齢階級別人口構造（2035年）

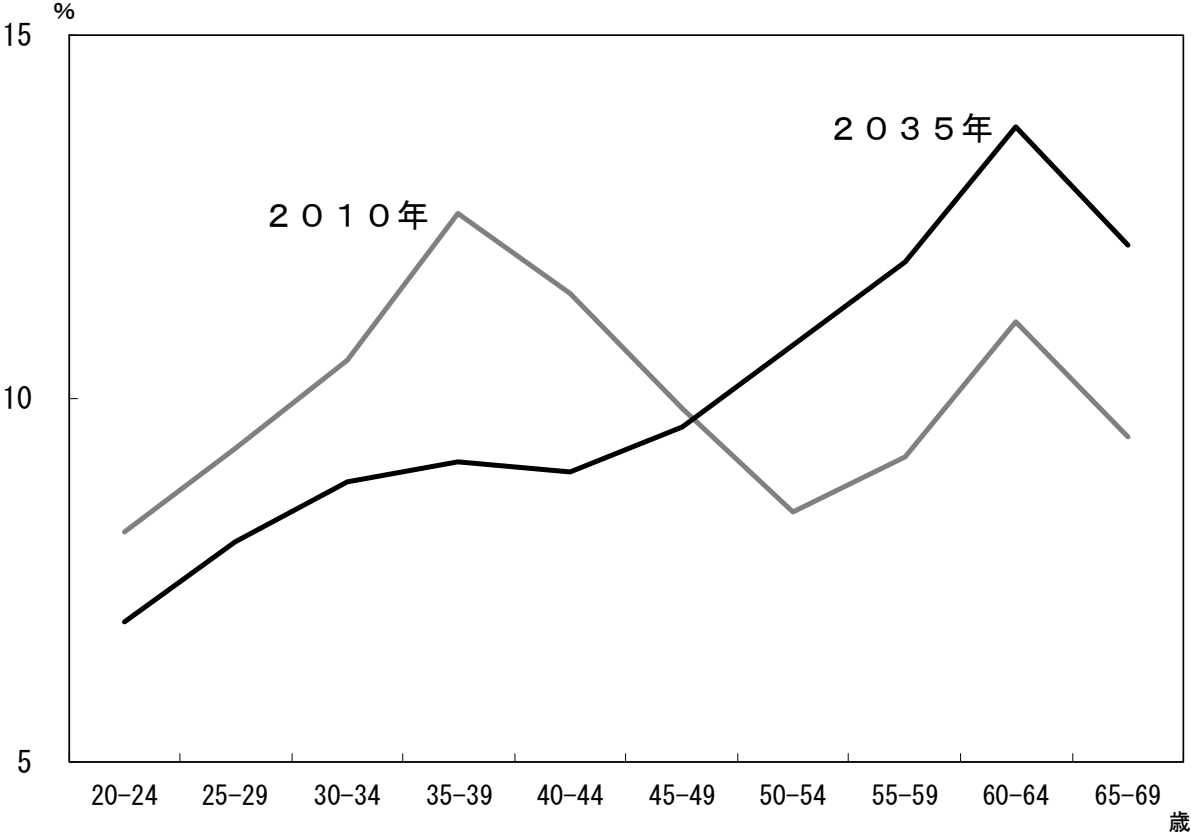


第1表 地域別人口高齢化状況

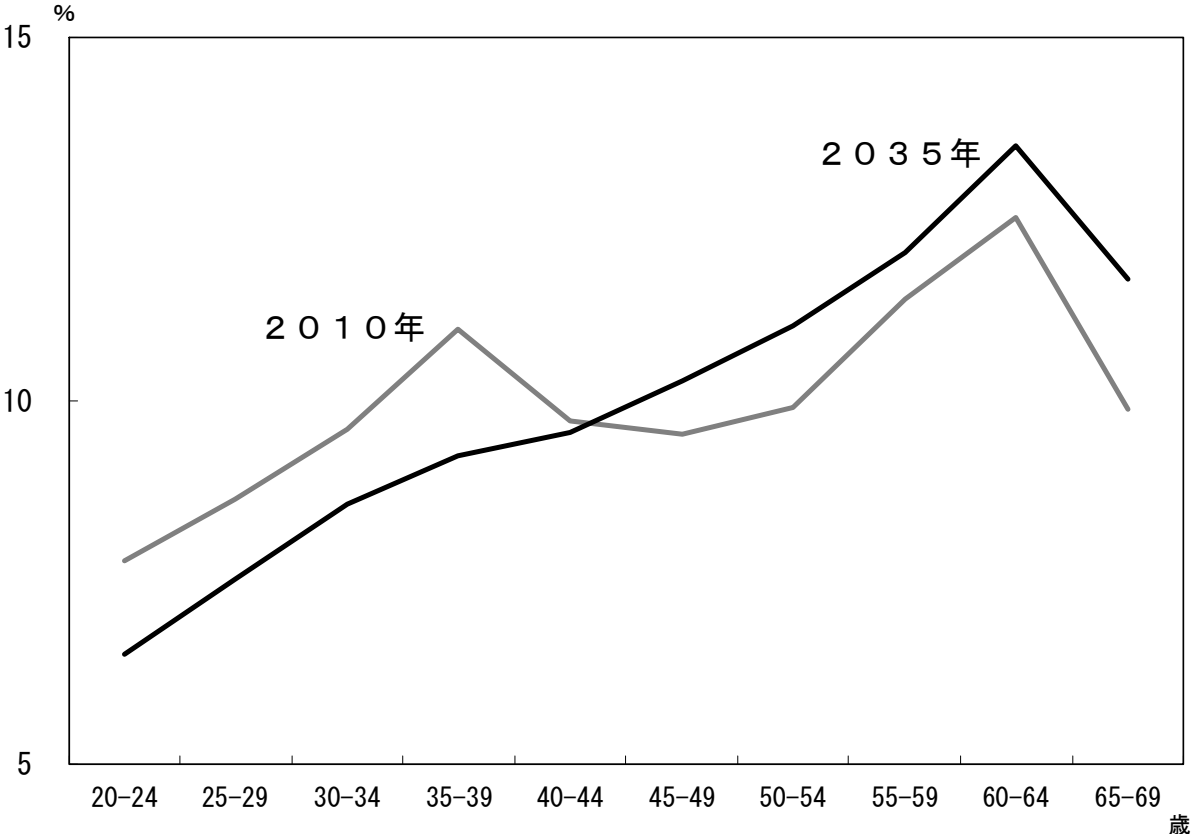
	人口増加率 (2005→2035年)					(単位 %)
	人口	65歳以上	20歳未満	20~64歳	20~39歳	
東京圏	- 4.4	+ 75.8	- 35.2	- 17.6	- 34.4	
中京圏	- 7.8	+ 52.8	- 34.9	- 17.5	- 30.5	
近畿圏	- 15.8	+ 46.6	- 41.5	- 27.5	- 38.8	
島根県	- 25.4	+ 2.6	- 44.9	- 32.6	- 38.1	
地方圏	- 18.5	+ 29.5	- 43.0	- 28.6	- 38.1	

	20~39/20~64歳人口 (単位 %)		20~64歳人口/65歳以上人口		
	2005年	2035年	2005年	2035年	負担倍率
東京圏	47.1	37.5 (変化率 -20.5)	3.70	1.73	2.14
中京圏	45.3	38.1 (-15.9)	3.29	1.78	1.85
近畿圏	44.9	37.9 (-15.6)	3.18	1.57	2.03
島根県	38.5	35.3 (-8.1)	2.00	1.31	1.53
地方圏	41.7	36.1 (-13.4)	2.65	1.46	1.82

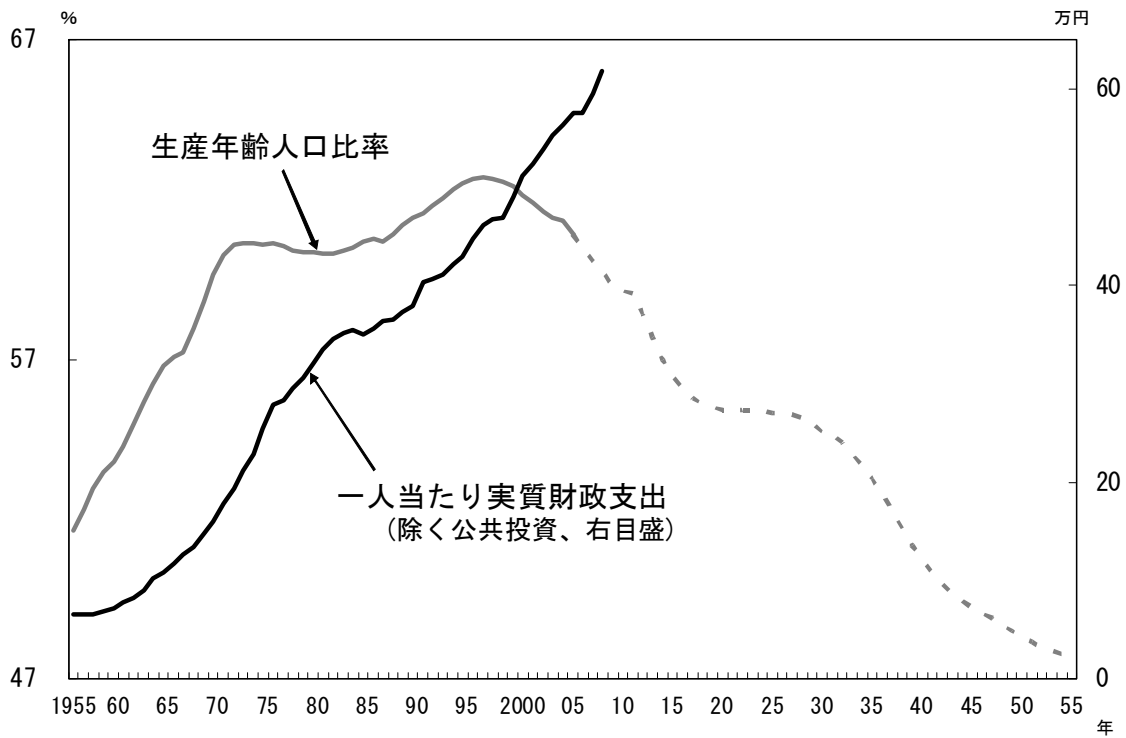
第3図 労働年齢人口の年齢別構成（東京圏）



第4図 労働年齢人口の年齢別構成（地方圏）



第5図 一人当たり財政支出（国・地方純計）と生産年齢人口比率



第6図 人口減少時代の財政のあり方

